

日本野鳥の会筑豊支部

2021年度(令和3年度)書面総会

支部長：梶原剛二
事務局長：広塚忠夫

2021年度の定期総会は、2021年2月14日(火)王塚装飾古墳館(コダイム王塚：桂川町)で開催予定でしたが、新型コロナ禍で2021年1月から3月まで当会行事中止を拡大三役会議で合意しましたので、新年度の定期総会は集まって行うことを断念し書面総会に切り替えて行こと了解願います。

よって、定期総会資料(原案)は、ダウンロード版会報(1月25日発行)、紙版会報(1月26日発行)と併せて全会員に通知・発送し、その総会資料を一読頂き、ご意見・要望等あれば2月7日(日)までに事務局(広塚忠夫)へメール・電話・手紙等で連絡頂き、その内容を検証し、紙版会報・ダウンロード版会報上にて承認・報告と致しますので、ご了解お願い致します。

なお、再度みなさまからの修正意見や再検討事項が出てくれば、再度、資料を発送し了解いただくことに致します。

各部からの書面総会提案

① 2020年度活動報告

事務局・編集部・情報部・普及部・植物部・調査研究部・保護部・野鳥展実行委員会・鷹研プラス

② 2020年度会計報告及び販売部報告

③ 監査報告

④ 2021年度 各部活動計画

⑤ 2021年度 会計予算

⑥ 規約改正

⑦ 役員選出



目次

事務局.....2	識別検討委員会.....10	保護部.....16
規約.....3	ご意見相談室.....10	野鳥展実行委員会....17
役員体制.....6	普及部.....11	鷹研プラス.....18
編集部.....7	植物部.....14	会計部.....19
情報部.....8	調査研究部.....15	販売部.....22



事務局

事務局：2020年度活動報告と2021年度方針

広塚忠夫

2020年を振り返ると、何と云っても100年に一度の新型コロナウイルス禍に遭遇し、3月から8月まで当会行事を中止する事態となりました。そのコロナ禍対応策に意見が分かれて、残念ながら2名の役員辞退、退会の事態になりました。

対応策の相違は、虎尾氏の独善的な基準から「コロナ禍の回避意識が低い三役」とレッテルを貼られ、続く意見が、「二人以上の行事開催」は容認しない。もし実施されるならば役員と担当を辞任するとの驚くべき提案がなされました。

コロナ感染を心配されてのご意見であろうが、当会運営委員会で熟議を重ねた結果の9月からの屋外行事再開についても強く反対されて、結果、当会を去って行かれました。その間に事務局と対面による意見交換を提案しましたが、全く返答がありませんでした。

当該の虎尾氏のご意見に従うと、コロナリスクを避けて家に籠るか、フィールドでは一人ではしか観察できない内容であり、当会として容認することは困難でした。

二人以上が集まることを容認しないご意見に従うと、当会事務運営も不可能になり、このような提案も初めての経験で、当会内の意見を纏めるのに混乱も起こりました。

今後もコロナ禍の終息の見通しは暗いと判断していますが、刻々と変化するコロナ感染状況を見極めて、信頼関係のうえで、熟議により回避策を導き出して可能な限り当会行事を行いたいと思っています。

2021年は、本会創立50周年及び探鳥会1000回記念の歴史的な新年を迎えます。しかし、コロナ禍の終息は見通せませんので、コロナ禍で可能な記念行事を、皆さんからお知恵拝借して実施したいと考えています。

1. 会員動静の検証と総括

(1) 2019年の筑豊支部の会員動静

①正会員：2020年入会者8名・退会者18名：10名の減

(参考)：2019年入会者19名・退会者19名：増減なし

(内訳)

2018年12月3日現在：241名(家族会員含む)

2019年12月2日現在：241名(家族会員含む)

2020年12月1日現在：231名(家族会員含む)

②くまたか会員(お試し会員)について、

くまたか会員累計数：67名(2015年からの累計)

・正会員移行者3名、2020年の入会者総数8名

2020年を振り返ると、100年に一度の新型コロナウイルス禍で3月から8月まで当会行事を中止及び紙版会報の定期発行ができなくて、5月から8月号の集約版として発行する事態となりました。

このコロナ禍の影響と高齢会員の退会者が多く、今年の会員動静は10名減となりました。2021年もコロナ禍の終息は見通せませんので、この厳しい状況は続くことを想定して、その条件下で回避策を徹底して、毎月の運営委員会で翌月以降の行事

が実施可能かどうかは、十分に検討し合意の上で実施したいと考えています。

2. 運営委員会・役員会

(1) 運営委員会の総括と方針

2020年1月から3月は、最後の日曜日前の木曜日に定例運営委員会を行いました。毎回、行事の振り返りを行い、具体的な意見要望が提案された項目を検証して対策や企画案を了解のうえ実施致しました。

4月から6月はコロナ禍で三密（密閉・密集・密接）を避けて運営委員会を中止しました。7月からは三密を避けて、会議室の広い遠賀川水辺館で開催し、8月から10月は王塚装飾古墳館で行い、11月から12月は飯塚市立岩交流センターで実施しました。新年度は、新型コロナ緊急事態宣言下では、原則、web会議を活用した運営委員会を実施します。

3. 新役員体制について

新役員体制は、10月から12月の運営委員会で調整した案を提起致します。

(1) 新体制は、前年の全役員は原則、継続をお願い致しました。なお、調査研究部・会計監査の2名の退会者対応のため、急遽、部長代行・監査代行をお願いし、有本英一郎氏と平畑武則氏に任務を遂行して頂きました。

(2) 具体案

- ① 調査研究部長（調整中）：柴田光・真鍋直嗣・木村直喜・田中憲二・小河洋紳・筒井哲・有本英一郎
- ② 会計監査：後藤ようこ・平畑武則

(3) 派遣役員について

- ① 福岡県鳥獣保護員：筒井哲史、木村直喜
- ② 福岡県環境保全指導員：広塚忠夫、下田信廣
- ③ 遠賀川河川モニター：梶原剛二
- ④ いいづか環境会議：後藤ようこ
- ⑤ 緑の少年団探鳥会指導員：野村芳宏・柴田光・木村直喜・三浦博嗣

（注）福岡県自然公園指導員：後藤文嗣氏は昨年退任

4. 各専門部の総括と新年度方針について

各専門部の総括と方針については、各専門部部長からの本年度の提案内容を一読頂き、会員の皆様からのご意見要望をお待ちします。

5. その他の施策について

野鳥展実行委員会・鷹研プラス・識別検討委員会・ご意見相談室についても、各担当からの報告を一読頂き、ご意見質問があれば連絡願います。

6. 規約改正について

第4章 会議、第17条（総会）

① 総会は支部長が招集し、会員をもって構成し、毎年1回開くものとする。

② 集まって総会開催が困難な場合は、書面総会とする。



規約

日本野鳥の会筑豊支部規約

第1章 総則

第1条（名称） この会は日本野鳥の会筑豊支部（以下、本会）と称する。

第2条（事務所） 本会は、事務所を福岡県飯塚市柏の森162-3に置く。

第3条（目的） 本会は、自然にあるがままの野鳥および植物に接して楽しむ機会を設け、また野鳥および植物に関する科学的な知識およびその適正な保護思想を普及すると共に自然環境を保全し、地域の人々の間に自然尊重の精神を培い、もって人間性豊かな社会の発展に資することを目的とする。

第4条（事業） 本会はその目的のために次の事業を行う。

- ① 野鳥および植物を中心とした自然保護活動
- ② 探鳥会、植物観察会の開催など普及教育活動
- ③ 野鳥および植物等の調査研究活動
- ④ 会報の発行および公式サイト「くまたか」の管理・運営
- ⑤ 会員相互の親睦に関する諸活動
- ⑥ その他本会の目的を達成するために必要な事業

第2章 会員

第5条（構成員） 本会の会員は、第3条の目的に賛同する公益財団法人日本野鳥の会会員及びくまたか会員（お試し会員）によって構成する。

ただし、くまたか会員においては、同居の家族に限り、申し込みにより会費無料でくまたか会員となることができる。

くまたか会員の会員期間は、最初の申し込みの日から月末まで及び翌月から1年間とする。

くまたか会員は、資格失効後、くまたか会員として再入会することはできない。

第6条（権利と義務） すべての会員は、同等の権利および義務を有する。

第7条（会費） 会費は別途これを定める。

- ① 会員は会費1年分を前納しなければならない。
- ② 会員資格を失った時、既に納めた会費は返戻しない。

第8条（除籍） 会員が以下各号に該当する時は、役員会の議決を経て退会または除名とする事ができる。

- ① 会費の滞納が3ヶ月以上に及んだ時
- ② 本会の名誉を著しく傷つけ、又は本会の目的に反する行為のある時

第3章 役員

第9条（役員） 本会には次の役員を置く。

- ① 支部長1名
- ② 副支部長2名
- ③ 事務局長1名
- ④ 事務局次長2名
- ⑤ 会計1名
- ⑥ 監査2名
- ⑦ 各専門部部長各1名及び副部長数名

第10条（役員の選任） 役員は総会において、本会会員の中から選任する。

第11条（職務）

- ① 支部長は本会を代表し、諸事業を統括する。
- ② 副支部長は支部長を補佐し、必要に応じてその職務を代行する。
- ③ 事務局長は事務・事業を掌握し本会の運営実務を行う。
- ④ 事務局次長は事務局長を補佐し、必要に応じてその職務を代行する。
- ⑤ 会計は本会の会計実務を行う。
- ⑥ 監査は年1回、会計の監査を行う。

第12条（専門部） 本会は次の専門部を設け、各部長が業務分担し、事務局長がこれを掌

握する。

- ① 普及部：定例探鳥会及び地区探鳥会を開催し、会の普及を図る。
- ② 編集部：会報の編集と発行を行う。
- ③ 販売部：野鳥の会の物品販売を行う。
- ④ 調査研究部：各種調査活動を実施する。
- ⑤ 保護部：他の自然保護団体と連携し保護活動を進める。
- ⑥ 写真部：野鳥の写真記録を主活動とし、写真展や写真記録の蓄積を行う。
- ⑦ 植物部：自然観察を楽しみ、植物と野鳥を研究する。
- ⑧ 情報部：各種活動情報、観察データの収集・保存およびその利用促進に取り組む。

第13条（役員の任期） 役員の任期は総会から翌年の総会までとし、再任を妨げない。

第14条（評議委員） 九州・沖縄ブロックの評議委員について、本会から選出の必要が生じたときに役員の中から1名選任推薦する。

第15条（顧問）

- ① 本会には必要に応じて顧問を置く事ができる。
- ② 顧問は本会の事業について、役員会に助言を与える事ができる。

第16条（名誉支部長）

- ① 長期期間に亘り本会に貢献された支部長を、名誉支部長として置く事ができる。
- ② 名誉支部長は、本会の事業について、役員会に助言を与える事ができる。

第4章 会議

第17条（総会）

- ① 総会は支部長が招集し、会員をもって構成し、毎年1回開くものとする。
- ② 集まって総会開催が困難な場合は、書面総会とする。
- ③ 臨時総会は、役員会が必要と認めた時、または5分の1以上の会員から会議の目的を示して請求があった時、開かなければならない。

第18条（総会の決議） 総会の議事は出席者の過半数で決し、可否同数の場合は議長の決するところによる。

第19条（総会の議決事項） 総会では次の事項を議決し、議事録を作成する。

- ① 規約の改正
- ② 役員および顧問の選任および解任
- ③ 事業計画、事業報告、予算、決算の審議および承認
- ④ その他本会の運営上特に必要な事項

第20条（役員会の開催） 役員会は支部長または役員の3分の1以上が必要と認めた時開催され、役員の過半数の出席をもって成立する。

第21条（役員会の議決） 役員会は、会務遂行に関する事項を議決して処理し、議事録を作成する。

第22条（運営委員会） 本会の実務運営を円滑に行うために、事務局長は運営委員会を開催する。

第5章 資産および会計

第23条（資産および運用） 本会の資産は次の通りとし、支部長が統括、会計が管理し、経費その他に運用する。

- ① 会費および寄付金
- ② 事業から生ずる収入およびその他の収入

第24条（会計年度） 会計年度は1月1日から同年12月31日までとする。

第25条（施行および改正）

- ① 規約は1986年12月15日から施行する。

- ② 1995年4月16日一部改正
- ③ 2005年4月17日一部改正
- ④ 2010年2月28日改正
- ⑤ 2011年2月27日一部改正
- ⑥ 2015年2月8日一部改正
- ⑦ 2016年2月21日一部改正
- ⑧ 2017年2月19日一部改正
- ⑨ 2020年2月16日一部改正
- ⑩ 2021年2月14日一部改正

附則

第1条 規約7条に定める会費は次の通りとする。

- ① おおぞら会員（総合会員）：年会費7,500円
- ② 赤い鳥会員（支部型会員）：年会費3,500円
- ③ 家族会員：年会費500円
- ④ 個人特別会員：年会費12,500円
- ⑤ くまたか会員（お試し会員）：年会費1,000円

第2条 規約4条の事業を行うため下記の実行委員会及び委員会、相談室等を設置する。

- ① 野鳥展実行委員会
- ② 識別検討委員会
- ③ ご意見相談室
- ④ 鷹研プラス



役員体制

日本野鳥の会筑豊支部 役員体制

支部長……………本会を代表し、諸事業を統括する。

（ 梶原剛二 ）

副支部長……………支部長を補佐し、必要に応じてその職務を代行する。

（ 真鍋直嗣 ： 三浦博嗣 ）

事務局長……………事務・事業を掌握し本会の運営実務を行う。

（ 広塚忠夫 ）

事務局次長……………事務局長を補佐し、必要に応じてその職務を代行する。

（ 有働孝士 ： 野村芳宏 ）

会計部……………本会の会計実務を行う。

（ 河野藤孝 ）

会計監査……………本会の監査を行う。

（ 後藤ようこ ： 平畑武則 ）

普及部……………定例探鳥会及び地区探鳥会を開催し、会の普及を図る。

（ 森永光直 ： 国武光成 ： 松尾浩二 ： 阿部哲也 ： 有本英一郎
： 林田達也 ： 山下哲郎 ）

調査研究部……………各種調査活動を実施する。

（ 部長調整中 ： 柴田 光 ： 真鍋直嗣 ： 木村直喜 ： 田中憲二 ： 小河洋
綽 ： 筒井哲史 ： 有本英一郎 ）

販売部……………野鳥の会の物品販売を行う。

(森永光直)

保護部……………他の自然保護団体と連携し保護活動を進める。

(筒井哲史 : 木村直喜)

編集部……………野鳥だよりの定期発行を行う。

(有働孝士 : 運営委員会参加者)

植物部……………自然観察を楽しみ、植物と野鳥を研究する。

(三浦博嗣 : 三浦美代子)

情報部……………各種活動情報、観察データの収集・保存およびその利用促進に取り組む。

(有働孝士 : 木村直喜 : 筒井哲史)

*名誉支部長 本会の事業について、役員会に助言を与える事ができる。

(松尾節朗)

*写真部：2007年から休部中



編集部

編集部 2021 年度総会資料

有働孝士

2020 年度総括 (2020 年 1 月～12 月)

本会会報「野鳥だより・筑豊」は、別表のように 12 ヶ月 12 号が月刊で、また集約版(通巻 511 号)が特別に発行されました。平均ページ数は 33 ページ、同じく記事数は 31 タイトル、執筆者数は 12 名でした(いずれも集約版を除く)。

本会事業の開催予告、探鳥会・自然観察会、事務局報告等はいずれも途切れることなく適切に掲載され、会員ご投稿による連載記事はほぼ順調でした。

コロナ禍により会報の内容と発行作業に多大な影響を受けましたが、ダウンロード版は影響を受けないため通常通り毎月発行を続行しました。

なによりの痛手は、2020 年 5 月号から 8 月号の印刷版欠配でした。すでに各種行事の中止が実施され、会員の集合ができなくなったため、情報発信は会報および「くまたか」が数少ない拠り所でしたが、印刷版会報というインターネッ

「野鳥だより・筑豊」2020 年度実績

月号	通巻	総頁	発行日	記事数	執筆者
1	503	60	12 月 23 日	41	16
2	504	32	1 月 20 日	31	11
3	505	40	2 月 23 日	33	14
4	506	48	3 月 23 日	43	16
5	507	27	4 月 20 日	25	9
6	508	26	5 月 25 日	21	9
7	509	21	6 月 22 日	19	9
8	510	15	7 月 20 日	16	9
集約	511	72	8 月 13 日	62	10
9	512	32	8 月 20 日	35	14
10	513	28	9 月 17 日	29	13
11	514	36	10 月 15 日	40	13
12	515	36	11 月 19 日	35	13
合計	-	401	-	368	146(延べ)
平均	-	33	-	31	12
前年度平均	-	53	-	28	19

※合計・平均は集約版を除く。

※[前年]は、前年度平均。

※「集約版(通巻 511 号)」とは、コロナ禍のため、2020 年 5 月号から 8 月号までの 4 号分の印刷版が制作できずに欠号となったため、すでに発行済みのダウンロード版から、記事を集約し編集したものです。

トにアクセスしない会員にとっての唯一の情報ソースが絶たれることになり、事務局を中心に危機感が募りました。幸い9月号から印刷版発行も再開され、また、ほぼ同時に8月、すでにお約束の4ヶ月分まとめ版・集約版（通巻511号）も迅速に発行できたので、とりあえず落ち着となりました。

2021年度方針（2021年4月～2022年3月）

2021年度方針について記します。

1. 会報は会員の情報基盤との認識のもと、月刊発行を継続します。
2. 会報の内容について、読者およびご意見相談室に批評を求め、誌面に反映します。
3. 会報の印刷郵送版からダウンロード版への移行を推進します。
4. コロナ禍の影響による予定の変更には柔軟に対応し、安全な状況を見極めつつ、なるべく印刷版の欠配とならないよう努めます。



情報部 2021年度総会資料

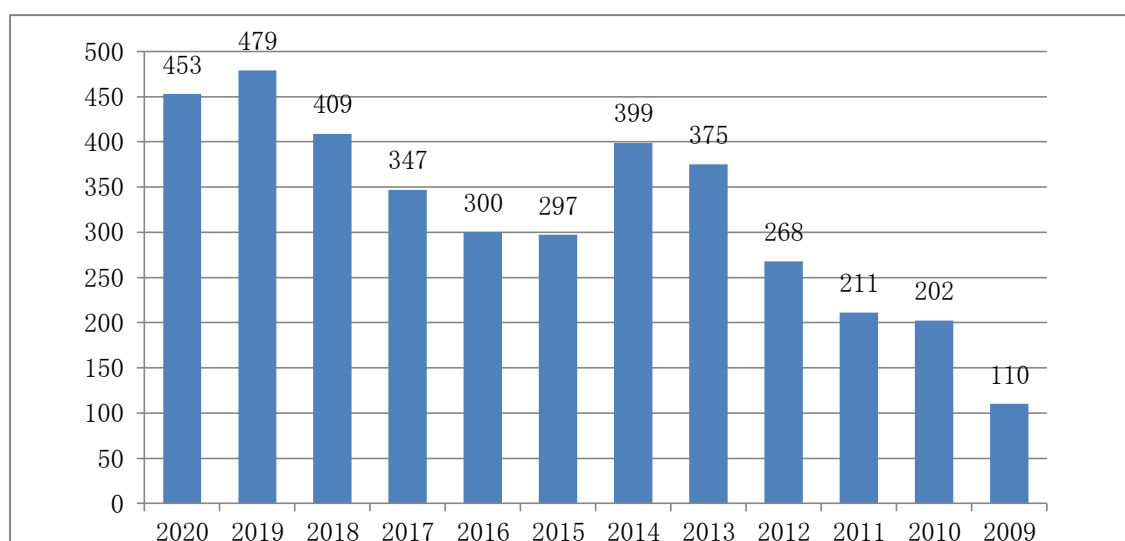
有働孝士

2020年度総括（2020年1月～12月）

情報部は本会公式ホームページ（以下ウェブサイト）「くまたか」<http://yacho.org/>の維持管理を主な活動内容にしています。

「くまたか」では、ページの新設やアップロード等変更があるたび、*What's New*（ワッツニュー）<http://yacho.org/#whats>というコラムに要約を記し、ユーザーにお知らせしています。「くまたか」はこのコラムによりおおむね変化や動向をつかむことができます。

「くまたか／*What's New*／」新着件数の推移



会員による新しいご投稿の件数は、「くまたか」の活性度を示す指標とみることができ、「新着」タグをつけて公開しています。下図「「くまたか／*What's New*／」新着件数の推移」は、この新着の件数を棒グラフで集約したものです。2009年「くまたか」開始以来、2015年一時的落ち込みはあったものの年々伸び続け、2020年度は453件となりました。前年に比べ若干落ちていますが、それでも一定の水準は維持されているように思います。

一方、ユーザーのアクセス数を示すアクセスカウンタは、直近ではほぼ毎日 100 を超えており、固定ユーザーの存在をうかがわせます。

「くまたか」サーバーのアクセス・ログによれば、訪問回数は 2020 年、8620/月平均で、前年（2019 年）の 11738/月平均に比べると、かなり落ち込んでいます。

水準低下はいずれもコロナの影響を受けたものと思われます。集合による活動が規制されたため情報発信も減り、活動力の低下が憂慮されます。

サーバーの現況 (2021-01-16)

「くまたか」は、ドメイン (yacho.org) 登録は VALUE DOMAIN (バリュードメイン)、インターネット接続およびアップロード・データを収容するため Xserver (エックスサーバー) の二社をそれぞれ利用 (有料) しています。

VALUE DOMAIN <https://www.value-domain.com/>

契約期限 : 2021-06-09

Xserver <https://www.xserver.ne.jp/>

ディスク使用量/空き容量 (利用プラン : X10、最大 200GB) : 113.0886GB/86.9114GB

総ファイル数 : 248596

※ドメインは、世界のインターネットにおける住所に相当する文字列で、「くまたか」のドメインは、yacho.org です。短いですが、世界中で yacho.org といえば唯一「くまたか」を指しています。

ドメイン管理を Xserver 社に一本化する予定でしたが、調べたところ、移管事務が担当の手にあまるため実現できていません。しばらくは現行で運用の予定です。一本化の目的のひとつは、サイトの SSL (通信データの暗号化) 化でしたが、ページ数の多い「くまたか」ではスキーム名 (http→https) の書き換えが困難というのもためらう理由です。

専門部着信専用メールアドレス発行

専門部部長のメールアドレスは、個人用をそのままご使用いただいています。「くまたか」や会報に、お名前と一緒に掲載することが多いのですが、これは個人情報の露出となり、セキュリティ上の問題がありました。そこで「くまたか」サーバーのサービスを利用して、着信専用のメールアドレスを作成し、こちらを一般に公開。着信したら、サーバーの機能を利用して個人アドレスに転送 (リダイレクト) すれば、個人アドレスを隠蔽できます。

設定の際、転送先の部長・担当は何もする必要はありません。また、個人メール運用も今まで通りで、設定等の変更は不要です。

専用メールアドレスは順次発行していきますので、必要な部長・担当は、info@yacho.org までお申し込みください。

※このアドレスは送信には対応していませんが、ご希望があればメール・アカウント情報を提供しますので、ご自分のメーラーに設定すれば送受信が可能になると思います。ただし、ご指導はいたしませんのでご自身でお願いいたします。

離任の際は、サイト担当によりサーバー内のメールアドレス (転送先) を新任に書き換えますので、以降、適切に転送先の切り替えが行われます。ユーザー名 (@マーク左側) は、へボン式ローマ字を使用します。以下アドレスはすでに発行済のものです。

事務局長 : jimukyoku@yacho.org

普及部部長 : fukyu@yacho.org

植物部部長 : hana@yacho.org

2021 年度方針 (2021 年 4 月～2022 年 3 月)

先の見えないコロナ禍により方針設定の難しい局面ですが、代替の方法を見つけるなどして、役員や会員間のコミュニケーション手段を確保していきたいと考えます。

1. 「くまたか」開設以来の目的である、各種記録情報の「収集・保存・共有」は今後も続行していきます。
2. 集合ができないコロナ禍の現況を踏まえ、Web 会議システムの利用推進を図ります。
3. ガラケー（二つ折り携帯）ユーザー用の予定告知ページを開設します。（1 月 12 日試験的に開設し 1 月予定掲載済 <http://yacho.org/gk.htm> いつでも参照できますので、ご活用ください。）



識別検討委員会

識別検討委員会 (規約\附則第 2 条②)

記録担当・有働孝士

識別検討委員会（以下、委員会）は支部内外の有識者および識別に関心を持つ会員により構成された、野鳥識別相談に応じる会議です。はじめご意見相談室で受理し、解決困難な場合、委員会に提起されます。

委員会は、2016 年 9 月以降、利用がありません。<http://yacho.org/a/323>

2017 年発足のご意見相談室による前処理が活性化したことも影響を与えていると思われます。しかしながら、利用者はいないものの存続の理由が消滅したわけではありません。必要な方は今後ともご利用ください。



ご意見相談室

ご意見相談室 (規約\附則第 2 条③)

有働孝士 (代行)

総括・方針を一括で記述します。

ご意見相談室は、支部長の諮問会議として発足し、通常メーリングリスト（メンバー固定の相互通報送信メールによる意見交換）により意見交換を行い、運営委員会が開催された場合は、終了後、対面の会議により大きな問題を取り扱っています。現在、支部長諮問会議のほかに、「くまたか」関連の問題、識別相談、会報「野鳥だより・筑豊」も取り扱うよう拡張されました。

現メンバーは次の 7 名です。梶原剛二（支部長）、真鍋直嗣（副支部長）、三浦博嗣（副支部長）、広塚忠夫（事務局長）、野村芳宏（事務局次長）、森永光直（普及部部長）、有働孝士（情報部部長）。メンバーは支部長の指定により会員から参加することができます。

2020 年度はコロナ禍による変則的な事態が多発し、対応に追われましたが、ご意見相談室の活用で乗り切ることができました。改めてその存在の大きさと利便性に気付かされた一年でした。

メンバーは、議論（事務局長による「熟議」）の方法に手慣れてきたようで、反面教師の存在が大きいと思われます。

※議論とは、有限の時間の中で、互いの論点とその違いを明瞭にし、一致点（落とし所）にむけ、誠意をもって話し合うこと。他の言い分を理解せず、自己の言い分のみを

頑なに主張して譲らなければ、話し合いは決裂となって、有限の時間が無駄になる。

※本項は本来有働の任ではありませんが、都合により代行させていただきました。

普及部

2021年度 本会定期総会用資料(普及部)

普及部：総括と方針

普及部部长：森永光直

2020年度の総括

2020年度の探鳥会開催数は22回になりました。

2019年末よりの、新型コロナ発生により、通常の活動が制限及びコロナ禍対策の実施が行われ、探鳥会は3月より8月までの6ヶ月間が、中止しと成りました。結果、探鳥会参加会員285人、一般参加者40人で合計325人でした。

昨年の課題で、新担当者の確保が必須でしたが、数名確保する事が、出来ました。一方退会会員が発生した事で、探鳥会担当の変更が発生し、担当者の調整に苦労しました。

2021年度は下記項目を柱に掲げ、活動を策定致しました。

1. コロナ禍での、探鳥会実施を前年と同様に行います。
2. 探鳥会の実施回数を見直し、担当者の負担を軽減した開催とし、日曜や祭日開催を活用致します。
3. 昨年同様、海鳥の探鳥地として、福岡市の志賀島及び佐賀県東与賀に探鳥場所を継続致します。
4. コロナ禍の状況を見ながら、バス探鳥会を予定しています。
5. 行事担当者の発掘・育成及び担当者のフォローを積極的に推進致します。

以上

2020年度(2020/1/1~2020/12/31)例会実施表

月	日	曜	回	探鳥地	集合場所・時間	会員	一般
1月	1	水	950	久保白ダム	飯塚市側堤防	14	3
	13	月	951	英彦山	JR彦山駅	11	0
	19	日	952	海の中道	志賀島旅客待合所	21	2
	26	日	953	東大橋海岸探鳥会	行橋市役所	21	2
2月	2	日	954	英彦山	JR彦山駅	17	2
	9	日	955	犬鳴ダム探鳥会	犬鳴ダム駐車場	19	2
	16	木	956	久保白ダム	桂川町王塚装飾古墳館	17	1
				総会	桂川町王塚装飾古墳館		
25	火	957	瀬板の森	瀬板の森公園 南口駐車場	12	0	
3月	8	日	958	千石峡探鳥会	千石峡駐車場	0	0
	15	日	959	英彦山	JR彦山駅	0	0
	22	日	960	藍島探鳥会	藍島行待合所	0	0
4月	1	水	961	久末ダム	久末ダム駐車場	0	0

	5	日	962	部埼灯台(ヒヨドリ渡り)	部埼灯台前の広場	0	0	
	12	日	963	英彦山	JR彦山駅	0	0	
	19	日	964	三毛門海岸	JR三毛門駅	0	0	
	22	水	965	英彦山(斫石峠)	JR彦山駅	0	0	
	26	日	966	油山市民の森	福岡市城南区油山市民の森	0	0	
5月	4	土	968	遠賀川 中島	垣生公園駐車場	0	0	
	9	月	967	東与賀	干潟よか公園駐車場	0	0	
	10	日	969	笠城ダム公園	笠城ダム公園正面	0	0	
	16	木	970	英彦山(鬼杉)	JR彦山駅	0	0	
	23	土	971A	英彦山(ヨルヒコ)	豊前坊駐車場	0	0	
	24	日	972B	英彦山(アサヒコ)	豊前坊駐車場	0	0	
6月	7	日	972	英彦山	JR彦山駅	0	0	
	14	日	973	オオヨシキリ(生息地)	詳細未定	0	0	
	21	木	974	英彦山	JR彦山駅	0	0	
	28	日	975	古処山林道	古処山林道終点駐車場	0	0	
7月	5	日	976	築上町寒田	平成筑豊鉄道犀川駅	0	0	
	12	日	977	犬鳴川	若宮コミュニティセンター	0	0	
8月	2	日	978	英彦山(相ノ原毛谷村)	豊前坊駐車場	0	0	
	23	日	979	英彦山(清掃探鳥会)	JR彦山駅	0	0	
9月	5	土	980	東与賀	干潟よか公園駐車場	7	0	
	20	日	981A	ハチクマ探鳥会	剣岳	7	10	
	20	日	981B	ハチクマ探鳥会	六ヶ岳	3	0	
	20	日	981C	ハチクマ探鳥会	明神ヶ辻山	5	0	
	21	月	982A	ハチクマ観察会	剣岳	7	5	
	21	月	982B	ハチクマ観察会	六ヶ岳	3	0	
	21	月	982C	ハチクマ観察会	明神ヶ辻山	6	0	
10月	11	日	983	ヒヨドリ渡り探鳥会	福智町市場 彦山川河川敷	20	4	
	18	日	984	英彦山	JR彦山駅	17	5	
	26	月	985	三郡山	福岡県総合射撃場手前広場	11	0	
11月	8	日	986	豊前海岸	網敷天満宮駐車場	19	0	
	15	日	987	英彦山	JR彦山駅	13	1	
	21	土	988	日帰り(バスツアー)	中止	0	0	
12月	6	日	989	大ヶ原	川崎町ラピュタ前	24	2	
	20	日	990	英彦山	JR彦山駅	11	1	
						合計(会員及びび一般)	285	40
						総合計	325	

2021年度(2021/4/1~2022/3/31)例会予定表(第1次案)

※担当は暫定、5月16日はバードウィーク中、*縮小案

月	日	曜	回	探鳥地	集合場所・時刻	担当
4月	4	日	1001	久末ダム	久末ダム駐車場	9:00 阿部哲也
	11	日	1002	部埼灯台	部埼灯台前駐車場	9:00 梶原剛二
	25	日	1003	斫石峠(英彦山)	JR彦山駅	5:30 有本英一郎 *

	30	金	1004	油山市民の森	福岡市城南区油山市民の森駐車場	9:30	森永光直	
5月	16	日	1005	笠城ダム公園	笠城ダム公園正面	9:00	野村芳宏	*
	22	土	1006A	英彦山(ヨルヒコ)	豊前坊駐車場	17:00	森永光直	*
	23	日	1006B	英彦山(アサヒコ)	豊前坊駐車場	5:30	森永光直	*
	29	日	1007	東与賀	干潟よか公園駐車場	9:00	山下哲郎	*
6月	6	日	1008	薬師林道(英彦山)	JR彦山駅	9:00	野村芳宏	
	13	日	1009	遠賀川 中島	垣生公園駐車場	9:00	梶原剛二	*
	20	日	1010	鬼杉(英彦山)	JR彦山駅	5:30	森永光直	*
	27	日	1011	古処山	古処山林道終点駐車場	8:00	阿部哲也	
7月	4	日	1012	築上町寒田	平成筑豊鉄道犀川駅	9:00	中嶋睦夫 森永光直	*
	11	日	1013	犬鳴川	若宮コミュニティセンター	9:00	阿部哲也	*
	25	日	1014	豊前市	JR豊前松江駅	9:00	下田信廣	*
8月	22	日	1015	相ノ原毛谷村(英彦山)	豊前坊駐車場	7:30	有本英一郎	
	29	日	1016	清掃探鳥会(英彦山)	JR彦山駅	9:00	森永光直	*
9月	8	水	1017	東与賀	干潟よか公園駐車場	9:00	山下哲郎	*
	19	日	1018A	ハチクマ探鳥会	剣岳	9:00	国武光成	*
	19	日	1018B	ハチクマ探鳥会	六ヶ岳	9:00	有本英一郎	*
	19	日	1018C	ハチクマ探鳥会	明神ヶ辻山	9:00	梶原剛二	*
	20	月	1019A	ハチクマ探鳥会	剣岳	9:00	国武光成	*
	20	月	1019B	ハチクマ探鳥会	六ヶ岳	9:00	有本英一郎	*
	20	月	1019C	ハチクマ探鳥会	明神ヶ辻山	9:00	梶原剛二	*
10月	10	日	1020	ヒヨドリ渡り探鳥会	福智町彦山川	9:00	国武光成	*
	17	日	1021	薬師林道(英彦山)	JR彦山駅	9:00	阿部哲也	*
11月	7	日	1022	豊前海岸	網敷天満宮駐車場	9:00	大木謙之介	*
	14	日	1023	相ノ原毛谷村(英彦山)	豊前坊駐車場	7:30	森永光直	*
	28	日	1024	日帰り(バスツアー)	きらら浜	7:00	普及部	*
12月	5	日	1025	川崎町・大ヶ原	ラピュタファーム駐車場	9:00	竹田澄子 森永光直	*
	12	日		忘年会	飯塚市支部事務所	12:00	広塚忠夫	*
	19	日	1026	JR彦山駅周辺	JR彦山駅	9:00	森永光直	*
1月	1	金	1027	久保白ダム	久保白ダム本堤西(飯塚市)	9:00	有働孝士	*
	10	日	1028	志賀島海の中道	志賀島渡船場駐車場	9:00	森永光直	*
	24	日	1029	東大橋(北九州合同)	行橋浄化センター横堤防下	9:00	田代省二	*
2月	7	日	1030	犬鳴ダム	宮若市犬鳴ダム駐車場	9:00	阿部哲也	*
	21	日	1031	久保白ダム	桂川町王塚装飾古墳館駐車場	9:00	梶原剛二 松尾浩二	*
				総会	桂川町王塚装飾古墳館	13:00	梶原剛二	*
	28	日	1032	瀬板の森(八幡西区)	瀬板の森南駐車場	9:00	森永光直	
3月	7	日	1033	千石峡	宮若市千石峡駐車場	9:00	阿部哲也	*
	14	日	1034	藍島(北九州合同)	藍島港集合 (小倉港 8:20 発)	9:40	林孝	*
	28	日	1035	経読林道(英彦山)	JR彦山駅	9:00	森永光直	*

2021年度：自然観察会（一次案）

月	日	曜	観察場所	集合場所	集合	担当者	18/ 参	19/ 参	20/ 参	例会観察テーマ
4	8	木	124回平尾台	平尾台自然観察センター駐車場	9:00	三浦美代子	21	20	コ	オキナグサ・ホタルカズラ・センボンヤリ
	15	木	125回香春岳	香春町役場	9:00	広塚忠夫	16	18		スマレ各種・バラ科・フデリンドウ他
5	13	木	126回平尾台	平尾台自然観察センター駐車場	8:30	三浦博嗣	16	17	ロ	キンラン・ギンラン等ラン科
	21	金	127回天生田	平成筑豊鉄道豊津駅	9:00	古城英彦	5	10	ナ	トンボなど昆虫類と草本・木本観察
6	3	木	128回経読林道	JR彦山駅	8:30	三浦博嗣	11	12	禍	オオバアサガラ・
	17	木	129回平尾台	平尾台自然観察センター駐車場	8:30	三浦博嗣	15	17	で	オカトラノオ・ノハナショウブ・スズサイコ・カキラン
7	1	木	130回千石峡	千石峡駐車場	7:30	広塚忠夫	13	12	中	キキョウ・カワラナデシコ
	16	木	131回平尾台	平尾台自然観察センター駐車場	7:30	三浦博嗣	14	10		ヒオウギ・アキノタムラソウ
8	5	木	132回古処山	遊人の杜駐車場	8:00	三浦博嗣	13	11	止	オオキツネノカミソリ・ベニシュスラン
	19	木	133回平尾台	平尾台自然観察センター駐車場	7:30	三浦博嗣	13	12	オトギリソウ各種・ハギ各種	
9	16	木	134回平尾台	平尾台自然観察センター駐車場	8:00	三浦美代子	16	16	6	野菊各種・ハギ各種
10	22	金	135回平尾台	平尾台自然観察センター駐車場	8:30	三浦博嗣	20	17	14	リンドウ、アザミ各種・ウメバチソウ
11	4	木	136回平尾台	平尾台自然観察センター駐車場	9:00	三浦博嗣	15	13	10	リンドウ、アザミ各種・ウメバチソウ
	11	木	137回経読林道	JR彦山駅	9:00	真鍋直嗣	15	15	12	メグスリノキ・モミジ各種
12	2	木	138回オルレ香春	香春町役場	9:00	広塚忠夫	8	17	15	早春の花々
合計							211	217	57	

(2020年度総括)

- 参加者数は、4月～8月までコロナ自粛により前年（2019年）と比較できず。
- 参加者は女性の方が多く、9月以降参加者の積極的参加者が増えている。
- 参加者は常時10名以上と多いため、コロナ対策もあり2班体制を徹底すべきであった。
- 月毎の「観察テーマ」を掲げたが、十分に意図及び説明が伝わらなかったのではないかな。
- 月1回の観察会では十分に、季節ごとの植物をタイムリーに観察できなかったのではないかな。
- 前年（2019年）から見ると担当辞退などがあり、3名体制で行う。
- 毎年最高の時期と思い設定した日程と気候変動なのか植物とのアンマッチがある。（毎年少しずつ開花が前倒しになっているようです）

(2021年度の取組み)

- 1 2020年度は観察会当初に戻り、一部を除き部長・副部長で担当し、今年度も継続する。
- 2 平尾台での観察会で各月で期間が長く空くときは、下見観察会と合わせて中間にミニ観察会をいれることで定例日参加できない方の参加及び観察レベルアップに繋げる。(下見観察で保険対象とする)

下見予定(4/23、5/27、6/10、7/23、8/23、9/9、10/14)

- 3 今後もサブリーダー体制を行う。

(自然観察会は「季節の植物を観察し、楽しみながら自然と触れ合おう」と「健康のため歩きましょう」)

調査研究部

2020年度活研究部活動報告

調査研究部部長代行：有本英一郎

任期途中の前調査研究部長辞任に伴い、支部事務局長から部長代行の就任要請を承諾した時期から関わった調査活動について報告致します。

1. 秋のハチクマの渡り調査

調査期間：2020年9月13日から30日

調査地点：剣岳・六ヶ岳・明神ヶ辻山自然公園の3箇所及び個人観測地点1箇所を加えた4地点
概要：全般に北風が強かったため、広範囲で高空を通過するものが多く、増立ちするものが少なかったことが今年の特徴です。

渡りのピークは9月22日、23日であり、74%が午前中に観測されています。総数は1,861羽と前年とほぼ同数となっています。

日付\場所	A 剣岳	B 六ヶ岳	C 水巻町・明神ヶ辻山自然公園	D 宮若市乙野	総計
2020/09/13		11			11
2020/09/16		0			0
2020/09/19		141		45	186
2020/09/20	50	16	1	14	81
2020/09/21	118	135	0		253
2020/09/22	193	259			452
2020/09/23	138		326		464
2020/09/25	14				14
2020/09/26	9	143	3		155
2020/09/27	10	121			131

2020/09/28	4	11	87		102
2020/09/29	9				9
2020/09/30		3			3
総計	545	840	417	59	1861

2. ガンカモ一斉調査

調査日：2021年1月7日から15日

調査地：久保白ダム・蒲生田池・力丸ダム・油木ダム・彦山川

報告日現在データ報告待ちにつき、データ集計し次第、支部に報告し、会報等に掲載します。

2021年度活動予定

1. ハチクマ渡り調査

9月に六ヶ岳、剣岳、明神ヶ辻山その他で秋のハチクマ渡り調査を行います。

2. ガンカモ一斉調査

1月初旬に久保白ダム・蒲生田池・力丸ダム・油木ダム・彦山川で行います。

3. その他

委託調査等の要請あれば、その都度検討し実施する予定です。



保護部

2021年保護部総会資料

保護部 筒井哲史、木村直喜

2020年度活動報告

保護部は、筑豊地区内の野鳥の見回りを鳥獣保護管理員の巡視とともに実施しています。

2020年では違反となるような行為は見つかることはありませんでした。

野鳥の繁殖に影響を与えるような写真の撮影等は見られませんでした。

福岡県のシカ指定管理捕獲事業が耶馬日田英彦山国定公園内の鳥獣保護区でワナが設置されシカの捕獲が実施されていることから県と設置業者に連絡をとり登山者や観光客に危険がないか見回りました。

1. 野鳥の密猟の見回りを実施しました。
2. 野鳥の繁殖に影響を与える行為が行われていないか見回りを実施しました。
3. 違法野鳥の飼養が行われていないか鳥獣店やペットショップの見回りを実施しました。
4. 県のシカ指定管理捕獲事業で鳥獣保護区内に仕掛けてあるシカのワナが適切に設置されているか確認しました。

2021年活動方針案

2021年の活動方針については、2020年と同様の活動を行っていきたいと思います。野鳥の密猟防止、野鳥の繁殖に影響を与えるような写真の撮影や撮影に伴う環境の改変などの行為がない

ように注意していきたいと思えます。

メジロの飼養許可違反、その他の鳥類の飼養がないように見回ります。県のシカ指定管理捕獲のワナが適切に設置されているか見回ります。

2021年から2001年、2011年に発行された福岡県レッドデータブックの改訂作業が10年ぶりに始まることになりました。鳥類分科会に参加し2024年までの予定で調査や作成、発行などに協力することになりました。

薬師林道の大分県側に新しい国有林道が作られています。現在は英彦山北岳と苅又山を結ぶ尾根付近まで達しています。周辺は貴重な野鳥の生息地でもあり影響が懸念されます。

1. 野鳥の密猟防止のため見回りを実施します。
2. 野鳥の繁殖に影響を与える行為をやめるように注意を行います。
3. メジロの愛玩飼養目的の捕獲が原則禁止となりました。この規則について広く啓蒙されるように普及に努めます。
4. 違法野鳥の飼養が行われていないか鳥獣店やペットショップの見回りを行います。
5. 福岡県が耶馬日田英彦山国定公園内でシカ指定管理捕獲を実施しています。鳥獣保護区内でもワナを仕掛けてシカを捕獲していることからワナが適切に設置されているかどうかを確認します。
6. 福岡県レッドデータブック2024の改訂による鳥類分科会に参加し、調査や作成などに協力します。
7. 薬師林道の支線林道が英彦山南斜面に作られています。貴重な野鳥の生息を脅かすおそれがあるので注目していきたい。
8. 開発行為による鳥類の影響についての情報収集をします。



野鳥展実行委員会

野鳥展実行委員会 2020年の取り組みと2021年の活動計画案

野鳥展実行委員長 野村芳宏
2021. 1. 17 (日)

1. 2020年の取り組み

(1) 会の発足と経年

- ・発足 2014年2月に野鳥の会筑豊支部の総会で承認
- ・2020年で経年6年

(2) 実行委員

- ・4名
- 飯塚地区 野村芳宏 (実行委員長)
- 田川地区 木村直喜
- 京築地区 大木謙之介
- 直鞍地区 阿部哲也

(3) 野鳥展

- ・2020年7月30日(木)～8月12日(木)まで、みやこ町中央図書館ギャラリーにて開催予定だったがコロナ感染拡大をうけ一年延期とした。したがって関連イベントである筑豊支部のホームページ「くまたか」の仮想写真展および8月2日に予定していた野鳥展探鳥会は中止とした。

(4) 他団体主催によるイベントへの出品について

・エコスタイイズカ及びサイエンスモールはコロナ感染予防のため中止。

2. 2021年の活動方針

(1) 野鳥展

- ①開催地区 京築地区
- ②会場（予定） みやこ町中央図書館 ギャラリー
- ③期日（予定） 7月30日（金）～8月12日（木） 2週間
- ④写真展のテーマ 「筑豊の野鳥四季模様」
- ⑤展示内容 写真30点前後（A3サイズ展示可能） 俳句数点
- ⑥展示品の応募 6月中旬
- ⑦会場費 無料
- ⑧関連イベント
 - ・筑豊支部のホームページ「くまたか」に仮想写真展を実施（野鳥展の展示作品を掲載）
 - ・野鳥展探鳥会 8月1日（日）8:30～10:00 会場周辺 担当野村芳宏
- ⑨主催 日本野鳥の会筑豊支部

(2) 他団体主催によるイベントへの出品について

- ・その都度協議を行う。



鷹研プラス

2020年度実施報告 (梶原剛二)

4月～10月（第25回～第31回中止）	
11月14日（第32回3月～11月まで）水辺館障害保険加入	15名
12月12日（第33回カモ類）	12名
1月～3月（第34回～36回中止）	

鷹研プラス2019年度3月（第24回中止）。2020年度4月から10月まで中止。

2020年11月14日は換気最大限配慮しての久しぶりの開催です。嘉室千加子さんの「フィルムコーティング」。森永光直さんの（サンコウチョウ、ウチヤマセンニュウ、ハギマシコ）等の発表。梶原剛二の（ノゴマ）。広塚忠夫さんの（アカアシチョウゲンボウ、ルリタテハ）発表。阿部哲也さんの（アカアシチョウゲンボウ、チョウゲンボウ、コチョウゲンボウ、カワセミ）等の発表。有本英一郎さんは（アカアシチョウゲンボウ）諫早干拓（アトリ、ハヤブサ、チョウゲンボウ）鞍手町（ヒシクイ、チュウヒ）等沢山の野鳥。三浦博嗣さんは平尾台の花の絶滅危惧種40種（イヌセンブリ、イヌハギ、イワツクバネウツギ、ウメバチソウ）等を発表です。

12月12日は遠賀川水辺館内窓8カ所開けてファン2カ所による強制換気で密を避けおこない、梶原剛二、国武光成さん（コサギ）、広塚忠夫さん、富永誠さんの順でカモ類を中心に発表し、その後、今期冬の野鳥情報、意見交換、鷹研プラスにて希望する内容等を述べていただき終了しました。

2021年1月～3月中止。

2021年度実施（案）

4月10日（第37回冬鳥報告1月～3月、シギ・チドリ観察準備、北九州市助成金作成）
5月8日（第38回旅鳥観察、夏鳥観察準備）
6月12日（第39回声の探鳥会講座）
7月10日（第40回識別講座）
8月14日（第41回写真展示、シギ・チドリ準備）
9月11日（第42回夏鳥報告、いよいよハチクマ準備）
10月9日（第43回ハチクマ・サシバ報告、旅鳥観察）
11月13日（第44回ハイタカ・冬鳥準備）
12月11日（第45回冬鳥ツアー）
1月8日（第46回冬の猛禽報告）
2月12日（第47回カモ類報告）
3月12日（第48回冬鳥報告、シギ・チドリ観察準備、北九州市助成金準備）

鷹研プラスは毎月第2土曜日13時～15時、遠賀川水辺館（直方市）で開催です。
 これまで通り筑豊支部鷹研プラスのイベントとして、楽しく野鳥の話をしていただき（観察発表・識別・意見交換等）肩ひじ張らず運営していきます。支部会員、一般参加者のニーズに答えていくために、鷹委員会のメンバー三浦博嗣・森永光直・佐藤久恵・阿部哲也・梶原剛二で話し合い、事務局と調整して進めて行きます。



会計部

2020年度決算報告及び2021年度予算案

会計部 河野藤孝

★2020年度決算報告

☆2020年度一般会計収支決算書

収入の部 （2020年1月～12月まで）

項目	金額（円）
会費収入	450,500
探鳥・植物参加費収入	37,200
委託調査収入	163,336
販売部収入	53,840
クマタカ入会金	8,000
寄付金収入	4,500
雑収入（郵便局利息他）	794
当期収入合計（A）	718,170
前期繰越額	515,612
収入合計（B）	1,233,782

★2021年度予算案

☆2021年度一般会計収支予算書

収入の部 （2021年1月～12月まで）

項目	金額（円）
会費収入	450,000
探鳥・植物参加費収入	20,000
委託調査収入	170,000
販売部収入	50,000
クマタカ入会金	5,000
寄付金収入	0
雑収入	0
当期収入合計（A）	695,000
前期繰越額	622,173
収入合計（B）	1,317,173

支出の部

項 目	金額 (円)
事務所経費 (家賃)	316,320
通信費	0
事務局経費	16,308
備品費	0
活動費	43,529
行事費	874
野鳥だより・筑豊発行費	225,532
情報部	9,046
予備費	0
当期支出合計 (C)	611,609
当期収支合計 (A) - (C)	106,561
次期繰越額 (B) - (C)	622,173

支出の部

項 目	金額 (円)
事務所経費 (家賃)	317,000
通信費	3,000
事務局経費	25,000
備品費	26,000
活動費	55,000
行事費	0
野鳥だより・筑豊発行費	400,000
情報部	10,000
予備費	150,000
当期支出合計 (C)	986,000
当期収支合計 (A) - (C)	-291,000
次期繰越額 (B) - (C)	331,173

★2020年度特別会計増減報告

項 目	金額 (円)
前期繰越	1,250,000
当期繰入	0
当期引出	0
当期合計	1,250,000

★2021年度特別会計増減予定案

項 目	金額 (円)
前期繰越	1,250,000
当期繰入	0
当期引出	0
当期合計	1,250,000

2020年度決算報告及び特別会計増減報告は適正に
処理されていることを認めます。

2021年1月15日 会計監査 :後藤ようこ 平畑武則

2020年度予算対比実績

2021年1月15日 会計 河野藤孝

収入の部

(2020年1月～12月まで)

項 目	予 算 (円)	実 績 (円)	達成率 (%)
会費収入	505,000	450,500	89
探鳥・植物参加費収入	90,000	37,200	41
委託調査収入	170,000	163,336	96
販売部収入	60,000	53,840	90

クマタカ入会金	10,000	8,000	80
寄付金収入	5,000	4,500	90
雑収入（郵便局利息他）	0	794	—
当期収入合計（A）	840,000	718,170	85

支出の部 (2020年1月～12月まで)

項 目	予 算 (円)	実 績 (円)	達成率 (%)
家賃	317,000	316,320	100
通信費	3,000	0	0
事務局経費	40,000	16,308	41
備品費	26,000	0	0
活動費	55,000	43,529	79
行事費	20,000	874	4
野鳥だより・筑豊発行費	350,000	225,532	64
情報部	10,000	9,046	90
予備費	50,000	0	0
当期支出合計（C）	871,000	611,609	70
当期収支合計（A）－（C）	-31,000	106,561	

【特記事項】

2020年度は新型コロナウイルス禍で緊急事態宣言が発出されて野鳥の会も大きな影響を受けた。

*筑豊支部は探鳥会・自然観察会・運営委員会等の中止、支部報発刊停止等々を実施して、新型コロナウイルス感染防止に努めた。

幸い現在まで支部会員の感染者確認されていない。

*2020年度収益

予算比86%と大幅に減少した。

（会員数の減少による会費減、探鳥会や自然観察会中止による参加費減等）

*2020年度支出

予算比70%と大幅に減少した。

（種々会議中止による事務局経費や活動費の減少、行事中止による行事費減、支部報発刊停止による発行費減等々）

*2021年度収支予算案

2021年度も支部主催の行事は中止する。しかし支部報は発刊する。

予算案は2020年度実績と変わらないが、特別行事を加味して予備費を大幅に増額している。



作成日 2021. 1. 7 / 修正日 2021. 1. 10 / 修正日 2021. 1. 12
2020 年度の販売部報告

販売部部长 森永光直

1. 販売収支

- (1) 販売額 251, 230 円
- (2) 仕入れ額 194, 960 円
- (3) 送料・支払い手数料 2, 430 円
- (4) 利益額 53, 840 円

2. 販売品

品名数量

- | | |
|-------------------------------|-----|
| (1) ネイビー婦人用 | 1 |
| (2) スターターセット ニコンモナーク 7 8×30 | 1 |
| (3) ワイルドバード・カレンダー2021 | 145 |
| (4) バーズ・イン・シーズンズ 2021 卓上カレンダー | 3 |
| (5) しあわせことりカレンダー2021 | 2 |
| (6) BIRD GAME バードゲーム | 1 |
| (7) 鳴き声タッチペンセット | 1 |
| (8) 新・山野の鳥 改訂版 | 1 |
| (9) 新・水辺の鳥 改訂版 | 1 |

今年度は昨年よりも、販売額約 5 万円・利益額約 4 千円の減額と成りました。コロナ禍も影響しているかもしれません。

新年度は、カレンダーの発注数を工夫する必要があります。

会員の皆様ご協力ありがとうございました。

日本野鳥の会筑豊支部・2021 年度(令和 3 年度)書面総会 (原案)

「野鳥だより・筑豊」2021 年 2 月号(通巻 517 号)別冊

発行日: 2021 年 1 月 25 日(ダウンロード版)、1 月 26 日(印刷版)

発行者: 梶原剛二

発行所: 日本野鳥の会筑豊支部

ヒガラのアイコン 木村直喜